

令和8年度 長野県土づくり研修会開催要領

1 趣 旨

近年、異常気象や長期的な気候変動の影響により、農業生産の現場ではかつてない課題に直面している。特に気温上昇や降水パターンの変化は、土壤環境にも大きな影響を与え、地力の低下や窒素供給パターンの変化、土壤有機物の減少など、安定生産を支える土壤基盤の維持が重要な課題となっている。それに加え、肥料価格の高騰が続く中、土壤が本来持つ養分供給力を正しく理解し、堆肥等を活用した土づくりを進めることは、生産コストの低減と持続可能な農業経営の実現に向けてますます重要となっている。

そこで本研修会では、地力窒素をはじめとする土壤肥沃度の基礎知識や、気候変動下における土壤・養分動態の変化について学ぶとともに、畑作・水稻における施肥管理の先進事例などを通じて、環境変化に対応した持続可能な土壤管理と圃場づくりについて理解を深める。

2 主 催 長野県、J A長野中央会、J A全農長野、(一財)長野県農林研究財団

3 共 催 (一社)長野県畜産会、長野県環境にやさしい農業推進会議、信州土壤医の会

4 日 時 令和8年11月18日(水) 午後1時30分～午後4時30分

5 場 所 長野県総合教育センター講堂(塩尻市大字片丘南唐沢6342番地4)

6 内 容

(1) 講 演

「気候変動時代の圃場づくり ～地力窒素と土壤肥沃度を理解し、高温化時代の安定生産を支える土壤管理を考える～」

講師：加藤 直人 農学博士

※元農研機構土壤肥料領域長、元全農技術主幹

(2) 情勢報告

ア 資材高騰対策について

イ 土壤医の会の活動紹介

(3) その他(各種補助事業・認証制度に関する情報提供・農業技術課)

ア みどり認定制度、各種補助事業について

イ 環境にやさしい農業実証ほ事業・グリーンな栽培体系への転換サポート事業について

ウ 信州の環境にやさしい農産物認証制度について

7 参集範囲

県内農業者、市町村、県(農業農村支援センター、農業大学校、農業関係試験場、園芸畜産課)、J A長野中央会、J A全農長野、J A、県畜産会、県農業会議、県農業開発公社、県農業共済連、県農業経営者協会、県農業士会、全国肥料商連合会長野県部会、関係肥料資材メーカー、信州土壤医の会

8 参加申込み(定員：100名程度 ※先着順)

令和8年11月12日までに、以下URL、又は二次元バーコードから申し込みフォームへアクセスし、必要事項を入力の上、送信してください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/Ry61SQNsCk>



上記申込みができない場合やその他お問合せがある場合は、長野県農政部農業技術課 環境農業係 担当：羽生(TEL:026-235-7220)まで御連絡ください。